

# 福井大学研究シーズデータ

名前・学部・学科等	松下 聡・工学部・建築建設工学科				
研究情報の分類	シーズ	特許	新製品	分析/解析	調査
研究分野の分類	12	以下の18項目から一つ選び番号を左欄に記入する。 1.物理系 2.エネルギー系 3.化学系 4.バイオ系 5.環境系 6.海洋・宇宙系 7.交通系 8.機械系 9.材料系 10.電子・電気系 11.情報系 12.建築・建設系 13.医学系 14.健康・保険系 15.看護・福祉系 16.農業・林業系 17.水産・畜産系 18.その他			
重点研究分野への該当	IT	ナノ	バイオ	環境・エネルギー	その他
キーワード(5個以内)	施設	有効利用	空間	調査	計画
研究情報の名称	オフィス、福祉、商業施設など、各種施設の空間の有効利用に関する研究				
<p><b>概要</b></p> <p>オフィス、学校、福祉施設、官公庁、商業施設など各種の建物で、狭くて使い勝手が悪いと感じることがありますが、無駄の多い使い方をしていませんか。空間の有効利用のために、ユーザーのニーズ、利用者の行動などを調査し、新築、改修の計画案を作成し、竣工後も事後評価を行い改善の効果を調べます。建物の空間の有効活用及びデザインの向上により、資産の価値を高めます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>大野市五番商店街空き店舗改修工事</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>改修前(左)と改修後(右)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>福井大学工学部1号館改修工事</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>改修前(左)と改修後(右)</p> </div> </div>					
<p><b>グラフィカルな社会還元までのチャート</b></p>  <pre> graph LR     A([事前調査]) --&gt; B[建物の利用実態 ユーザーのニーズ 利用者の行動]     B --&gt; C([事後評価])     C --&gt; D[改修、移転後の 利用状況 改善の効果]     D --&gt; E[建物の新しい使い 方を提案]     E --&gt; F([新しい施設計画 レイアウト])     F --&gt; G[これまでの調 査手法の蓄積]     G --&gt; A     H[企業、官公庁 施設を有効に活用し、 資産価値を高めたい] --&gt; B     I[現状の建物の使い勝 手が悪い] --&gt; B     J[写真撮影、聞き取り、 アンケートなどによる 調査] --&gt; B     K[企業や組織が所有する 資産の有効活用] --&gt; D     L[建物のコストパフォー マンズの向上] --&gt; D   </pre>					
関連している企業・大学・団体等	日本建築学会				
関連する作品1件	福井大学工学部1号館2,3号棟改修工事				
関連する論文1編	大学の建築計画系研究室における部分的フリーアドレス化による空間の有効利用				